



甲建第 85 号  
平成19年4月25日

国土交通省道路局長 様

熊本県上益城郡  
甲佐町長 宮本



道路特定財源の見直しに関する、中期的な計画の作成についての意見について

◎重点化を進める上で特に優先度の高い政策

- 交通渋滞対策（バイパスの整備、交差点の改良及び立体交差など）
- 通勤、通院などの日常の暮らしを支える生活幹線道路の整備
- 交通事故対策（通学路を主とした歩道の設置など）
- 道路管理の充実（舗装修繕など日常的な維持管理）

◎効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

- 道路建設費の削減（工法の工夫や新技術の活用）
- 入札契約の適正化
- 高速道路料金の引き下げ、インターチェンジの増設

◎その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関するご意見

国土交通省道路局所管補助事業の中に地方道（市町村道）の道路改築事業等適用事業はありますが、改良後数年から十数年が経過するうちに道路面も傷んでいきます。道路の舗装補修等維持管理は町単独事業で実施しております。

町村にとって深刻な財政負担となっており、十分な維持管理ができない状況であります。

道路の適正な維持管理のために、道路特定財源による道路維持管理交付金制度を創設していただきたく要望いたします。

又、地域間格差を解消するためには、市町村道路の整備が最優先されるべきであります。道路整備費の十分な予算確保をお願いいたします。